

2015/2016 年度 第 7 回常任委員会 議事要旨

日時：2016 年 3 月 27 日（日）13:30～17:00

会場：筑波大学東京キャンパス

出席者：呑海，加藤，大田原，赤澤，江沢，北川，和知，上村，小笠原，米倉

資料 1: 会計報告

資料 2: 出版部報告

資料 3: 『大学図書館問題研究会誌』執筆要綱(案)，『大学図書館問題研究会誌』編集と執筆要綱(案)，大学図書館問題研究会誌執筆要綱 (案)

1. 報告事項

1.1 小委員会・事務局

1.1.1 研究活動小委員会

(1) 近畿 3 支部合同例会

日時：2016 年 3 月 21 日（月・祝）12:30 受付，13:00 開始

会場：弁天町 ORC200 生涯学習センター（オーク 200 ビル内 2 番街 7 階）第 2 研修室

テーマ：「オンライン教材，教学 IR と大学図書館」

講師・演題：

船守美穂氏（東京大学 教育企画室）

「オンライン教材の動向と大学図書館の役割—米国の事例を中心として」

星野聡孝氏（大阪府立大学 高等教育推進機構）

「大阪府立大学における、学びの可視化の取り組み」

小松泰信氏（大阪女学院大学 ラーニング・ソリューションセンター）

「(演題調整中)」

(2) オープンカレッジ 2015/2016

第 3 回全国委員会において，下記実施案が承認された。

テーマ：「大学図書館の最新トピックを学びなおし(仮)」

実施日：2016 年 7 月 2 日(土)

会 場：キャンパスプラザ京都 第 1 会議室（定員 63 名）

講 師：

① 飯野勝則氏(佛教大学図書館専門員)

「ディスカバリーサービスの最新動向 (仮)」

② 井村邦博氏(株式会社アイキューム)

「メタデータと名寄せの最新状況(仮)」

③ 村田淳先生(京都大学障害学生支援ルーム助教)

「『障害者差別解消法』とは？(仮)」

共 催：大学図書館問題研究会京都支部
参加費：会員・学生：1 コマ 500 円，2 コマ以上 1,000 円
非会員：1 コマ 1,000 円，2 コマ以上 1,500 円
想定参加者：40 名（目標は 50 名）

1.1.2 編集小委員会

- (1) 会報『大学の図書館』の進捗状況
- ① 会報の進捗状況
- ・ 11月号（担当：江沢・鈴木）：送付済（12月号と同送）
 - ・ 12月号（担当：池田）：送付済（11月号と同送）
 - ・ 1月号（担当：鈴木）：送付済
 - ・ 2月号（担当：和知）：校了，4/6 発送予定
特集：「東日本大震災から 5 年：震災アーカイブの現在」
 - ・ 3月号（担当：兵庫支部）
特集：学び直しのススメー社会人大学院の経験者に聞く
 - ・ 4月号（担当：京都支部）
オープンカレッジ関連特集
 - ・ 5月号（担当：北川）
特集：図書館の現場を離れて
巻頭言：小笠原
 - ・ 6月号（議案書号，担当：全国大会実行委員会（主担当：和知））
 - ・ 7月号（担当：和知）
 - ・ 8月号（担当：兵庫支部）
 - ・ 9月号（担当：北海道支部）
 - ・ 10月号（大会フラッシュ，担当：鈴木）
 - ・ 11月号（担当：宮丸由美子さん（九州産業大学））
 - ・ 12月号（大会記録号，担当：鈴木）
- (2) 研究会誌
- ・ 関東・近畿合同例会の原稿依頼済（4月末締切）
 - ・ 全国大会の研究発表（坂本さんへ依頼済，4月末締切）

1.1.3 広報小委員会

- (1) Web
- ・ 会報刊行遅延お詫び掲載（3/3）
 - ・ 2015/2016 年度第 3 回常任委員会記録掲載（3/4）
 - ・ 支部だより更新（3/9）
 - ・ 会報目次情報更新（3/11）
 - ・ 活動日誌は適宜更新（各支部からの情報入り次第アップ）
- (2) SNS（2/16-3/22）
- ・ Twitter:投稿 885(13 件投稿),フォロワー672(+12), リツイート 6, いいね（お気に入り） 3

- ・ Facebook:いいね 273(+9),投稿 10 件 (見た人 1576, いいね! 77)
- (3) 支部日より
 - ・ 【電子版】 160115_16021 (2/27 送信)
 - ・ 160215_160314 の情報を全国委員に依頼 (3/20 送信)

1.1.4 組織小委員会

- (1) 会員数 : 485 名 (2015/12/20 現在, 前月 : 485 名)
- (2) 入退会者数 : 3 月分 (2016/2/20~2016/3/22)
 - ① 入会 (0 名)
 - ② 退会 (0 名)
 - ③ 入退会希望
- (3) その他
 - ・ 会報の住所ラベルについて, 出版部のデータを組織担当へ一元化完了。
 - ・ 会員への全面的な会報個別送付に向けての名簿整備状況については, 4 月 15 日締め切りで問い合わせ中。

1.1.5 全国大会小委員会

- ・ 第 3 回全国委員会において, 予算案が承認された。また, 第 47 回全国大会 (広島大会) の概要の説明を行った。
- ・ 全国大会実行委員会メンバー :
呑海 (実行委員長), 辻 (副実行委員長), 磯本 (副実行委員長), 上村 (副実行委員長), 赤澤, 江沢, 上野, 和知, 小村, 中島, 長坂, 松原, 山口, 山下 (計 14 名)

1.1.6 事務局

- ・ 第 3 回全国委員会において 3 月末を締め切りとして, 各支部において, 地域グループに関する回答を修正できることとした。一部支部が, 公開を前提として回答を作成していなかったことによる。回答がそろったら, ウェブ掲載・会報原稿作成 (担当 : 上村, 4/15 ウェブ掲載, 会報 6 月号掲載)。
- ・ 会報の仕様書が決まったので, 2 月号から適用する (要確認 : 上村)。
- ・ 会計報告【資料 1】
- ・ 出版部報告【資料 2】

1.1.7 その他

- 下記, 常任委員会に関わるスケジュールと担当の確認を行った。
- ・ 13 時 15 分開室, 13 時 30 分開始とする。冒頭 15 分間は, 情報交換の時間とする。今期は基本的に第 4 日曜日に開催することとする。但し, 前月に調整して決定する。
 - ・ 議事次第および議事要旨は, 当面, 委員長が作成する。
 - ・ 委員会の開催通知は, 開催の 7 日前までに事務局長が出す。
 - ・ 委員会の出欠確認は, 開催の 5 日前までに事務局長が取りまとめる。
 - ・ 委員会の報告事項と審議事項は, 開催の 5 日前までに, 各担当者により常任委員会メンバーリストへ提供する。ない場合も連絡する。
 - ・ 委員会の議事次第は, 開催の 3 日前までに確定し, Office365 へ保存する。
 - ・ 出席者は, 各自, 議事次第等を印刷等して持参する。

- ・ 常任委員会の議事要旨案は、終了後 1 週間以内に dtk-j へ送信する。この際、確認は全員で行うが、特に副委員長・事務局長は必ず確認するものとする。
- ・ ファイルの確定および管理は、事務局長が行う。
- ・ 常任委員会の確定議事録は、委員会終了後 2 週間以内に公表する。この際、全国委員に報告後、大図研 web に掲載、大図研メーリングリスト（以下、dtk）に送信という手順を踏み、dtk に送信するのは広報担当もしくは事務局長とする。

1.2 研究グループ WG

1.2.1 研究グループ WG

- ・ 研究グループ募集について、会報 2 月号に記事を掲載
- ・ 研究グループ申込みのウェブフォームを掲載（担当：赤澤）
- ・ 第 3 回全国委員会において、主たる所属先として地域グループを決めるかどうかについて審議を行った結果、決めないこととなった。ただし、運用後不都合が生じた場合は、再度、検討する。

1.2.2 会費徴収 WG

- ・ 第 3 回全国委員会において、下記のとおり、今後の活動報告を行った。また、各支部に口座調査依頼を行った。

3 月

- ・ 各支部口座情報調査開始（各支部へ調査票の配布）
- ・ マニュアル作成開始

4 月

- ・ 会計業務協力者募集開始
- ・ 各支部口座情報調査及びマニュアル作成完了
- ・ 会費台帳整理完了
- ・ 各支部及び支部非加入会員から未納分の会費納入完了(4 月末日期限)

5 月

- ・ 各会員宛に 2016/2017 年度会費納入依頼を発送

6 月

- ・ 新体制移行調整期間(2016 年 4 月～6 月末日)終了

7 月

- ・ 新体制移行

1.2.3 会員組織 WG

なし

1.2.4 出版物管理 WG

なし

1.2.5 全国大会 WG

なし

2. 審議事項

2.1 小委員会・事務局

2.1.1 研究活動小委員会

なし

2.1.2 編集小委員会

(1) 議案書号の編集

- A. 編集担当：全国大会実行委員会（主担当：和知）
- B. 原稿締切：2016年5月20日
- C. デザインの変更（p.1, p.3）：1頁目にスケジュールを集約し、「全国大会の構成案内」は削除する。
- D. 各担当
 - ①討議資料：大学図書館をめぐる動き
 - a. 大学と大学図書館をめぐる動き：北川
 - b. 国立情報学研究所と大学図書館：加藤
 - c. 学修支援・利用サービス：鈴木
 - d. オープンアクセスと機関リポジトリ：赤澤
 - e. 組織運営（研修を含む）：西脇
 - f. 出版・流通：大田原
 - g. 著作権・法制度：和知

②第1号議案

とりまとめ担当：上村

I 支部活動報告（2015.6～2016.5）

執筆依頼・フォーマット作成：和知

執筆：各支部

編集：和知

II 全国委員会・常任委員会の活動

1. 2015/2016年度活動日誌：上村

2. 小委員会・事務局

- a. 説明：呑海
- b. 研究活動小委員会：西脇
- c. 編集小委員会：鈴木・北川
- d. 広報小委員会：江沢
- e. 組織小委員会：大田原
- f. 全国大会小委員会：呑海
- g. 事務局（会計・出版部を含む）：上村

3. ワーキング・グループ

- a. 説明：呑海
- b. 研究グループWG：西脇
- c. 会費徴収WG：赤澤

d. 会員組織 WG : 大田原

e. 出版物管理 WG : 鈴木

f. 全国大会 WG : 上村

③第2号議案：決算報告・予算案

別途作成し，7月号と同送：

担当：上村

④課題別分科会

第1分科会 大学図書館史 担当：加藤・大田原

第2分科会 高等教育政策 担当：山口・小笠原

第3分科会 利用者支援 担当：矢崎・井上・鈴木

第4分科会 情報組織化 担当：長坂・高井

第5分科会 出版・流通 担当：中島・赤澤

第6分科会 図書館経営 担当：江沢・井ノ口

第7分科会 資料保存 担当：西脇・北川・渡邊

第8分科会 リカレント教育 担当：小村・和知

⑤研究発表

執筆依頼・とりまとめ担当：全国大会実行委員会総務担当（主担当：上村）

執筆：発表者

原稿依頼：和知

⑥シンポジウム「アクティブ・ラーニング，反転授業」

担当：矢崎・鈴木

原稿依頼：和知

⑦自主企画

執筆依頼・とりまとめ担当：全国大会実行委員会総務担当（主担当：上村）

執筆：自主企画担当者

⑧参加申込案内

執筆：全国大会実行委員会総務担当（主担当：上村）

全国大会申込受付締切：8月19日（金）17：00

振込期限：8月22日（月）

E. 原稿の文字数について

a. 分科会：400字程度

b. 支部活動：1600字未満

c. 討議資料・小委員会報告：適宜

d. 参加申込案内等：適宜

e. 自主企画：200字程度。執筆様式

- f. シンポジウム：1 頁程度
- *原稿執筆様式例は見直す（和知）

(2) 3 月号掲載の全国大会情報

研究発表・自主企画の募集（呑海）

(3) 会誌投稿規定改定と査読体制（担当：北川）

【資料 4】『大学図書館問題研究会誌』執筆要綱(案),
『大学図書館問題研究会誌』編集と執筆要綱(案)

- 4/10 投稿規程案作成（北川，鈴木，大田原，小笠原）
- 4/17 常任委員会での審議終了
- 4/19 投稿規程修正案提示（北川）
- 4/26 常任委員会（ML）において，修正案確認締切
- 4/27 臨時全国委員会（ML）
- 5/4 臨時全国委員会確認締切
- 5/8 修正案提示（北川）
- 5/15 新旧対照表を作成し，常任委員会へ提示（北川）
- 5/20 投稿規程の新旧対照表を確定し，議案書号に掲載（北川）
- *最終的には，投稿規程，編集要綱，編集マニュアルを作成する。

(4) 会報の印刷部数

4 月号の印刷部数を確定するために，広報対象の近隣の大学／図書館の数を確認する（担当：赤澤）。

(5) その他

- ・5 月号の謝礼：会員外の方は，規定通りに支払う。
- ・11 月号・2 月号の謝礼について，確認する（江沢・和知）。

2.1.3 広報小委員会

なし

2.1.4 組織小委員会

- ・会費徴収 WG との名簿の調整は，5 月連休明け

2.1.5 全国大会小委員会

- ・SNS での広報（アカウント等）
- ・taikai@へのメールは，dtk-taikai@へ転送する（設定担当：上村）

2.1.6 事務局

- (1) 入会申込書の新書式を作成する（継続審議）。
- (2) 2017 年 1 月号より，印刷・発送等委託をどのように行うかを決める（継続審議）。

(3) 神奈川支部，石川支部に，解散に関して会員への周知，支部費の清算をするように dtk-grp@へ6月末までに連絡する（担当：上村）。

(4) オブザーバー：上野友稔さん

2.2 ワーキング・グループ

2.2.1 研究グループWG

なし

2.2.2 会費徴収WG

なし

2.2.3 会員組織WG

・組織名簿と会計名簿を突き合わせ（5月初旬までに），連休明けを目途に，会費徴収WGと名簿を共有する。

2.2.4 出版物管理WG

- ・出版物管理の今後（継続審議）
- ・論点整理（継続審議）

2.2.5 全国大会WG

なし

2.2.6 その他

- ・会員組織WG，出版物管理WG，全国大会WGについては，来年度も継続する。
- ・研究グループWG，会費徴収WGについては，解散する。

2.3 その他

- ・大図研の呼称（略称，「問題」）
- ・50周年記念事業：
50周年記念大会は，第51回（2020年秋）とする。
記念事業としての海外図書館ツアーは，2019年か2020年に実施する。
（担当：鈴木・江沢）

3. 会議予定

常任委員会：2016年4月17日（日）

会計監査：2016年7月24日（日）：関係者には，事務局長から連絡済

臨時全国委員会：4月27日から5月4日

全国委員会：2016年3月20日（日）